

# 5月の海況情報(暫定版)

現在、平年値の見直し作業中につき、後日確定版を公表します。

令和4年(2022年)6月3日

熊本県水産研究センター浅海干潟研究部

TEL:0964-56-2613 FAX:0964-56-4533

調査日 有明海：令和4年5月30日(前回は、令和4年4月4日)

八代海：令和4年5月31日(前回は、令和4年4月5日)

(本調査は毎月1回、新月の大潮時に調査しています。5月は新月が2回あり、2回目を調査日としたので、前回の調査から、56日経過後の調査となりました。)

水温(水深5mの結果) 有明海：全点平均は20.5℃で前回14.6℃と比べ5.9℃高く、かなり高めでした。

八代海：全点平均は20.5℃で前回15.2℃と比べ5.3℃高く、かなり高めでした。

塩分(水深5mの結果) 有明海：全点平均は32.9で前回33.1と比べ0.2低く、平年並みでした。

八代海：全点平均は33.0で前回33.5と比べ0.5低く、平年並みでした。

プランクトン沈殿量 有明海：全点平均は8.6mL/m<sup>3</sup>でした。

八代海：全点平均は16.5mL/m<sup>3</sup>でした。

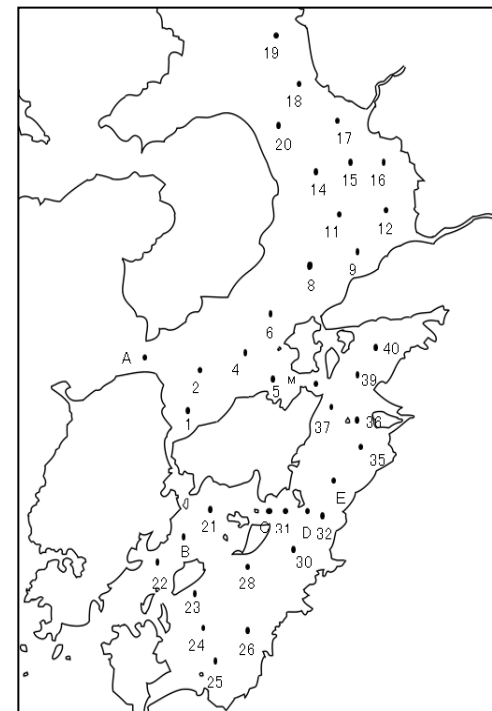
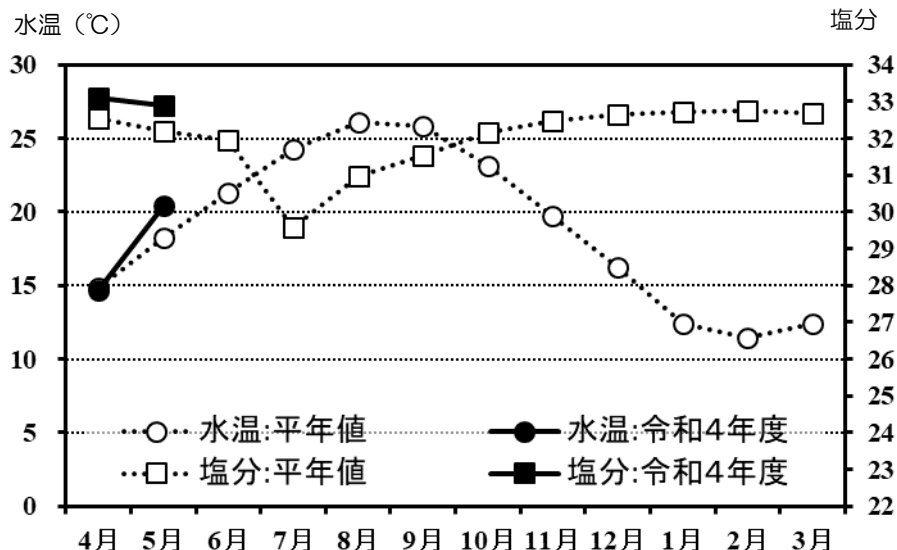
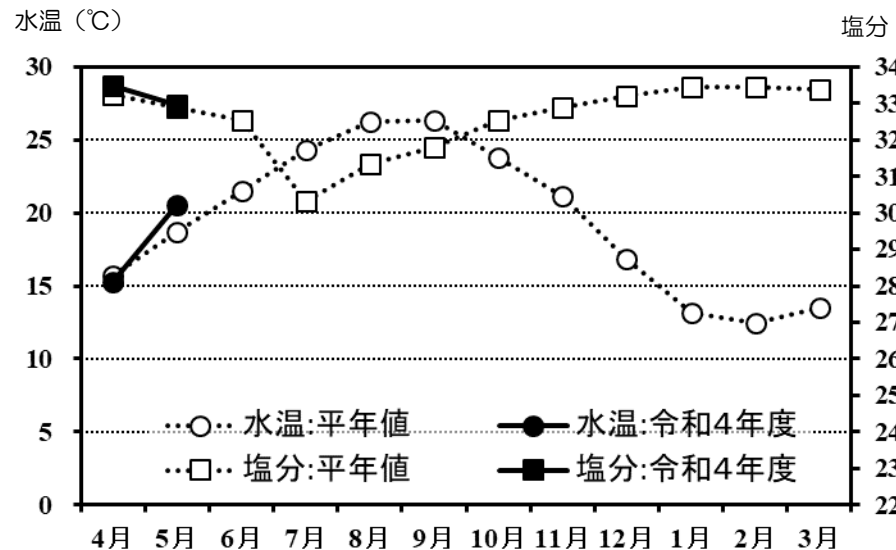


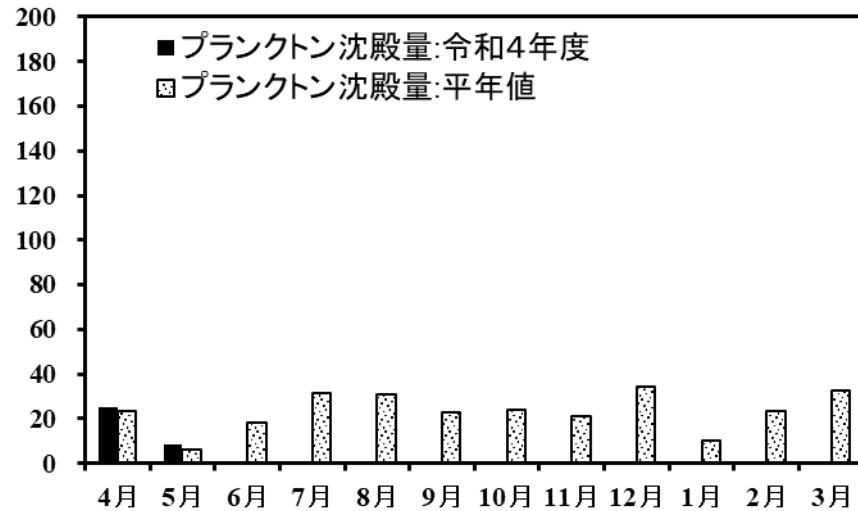
図1 地点図



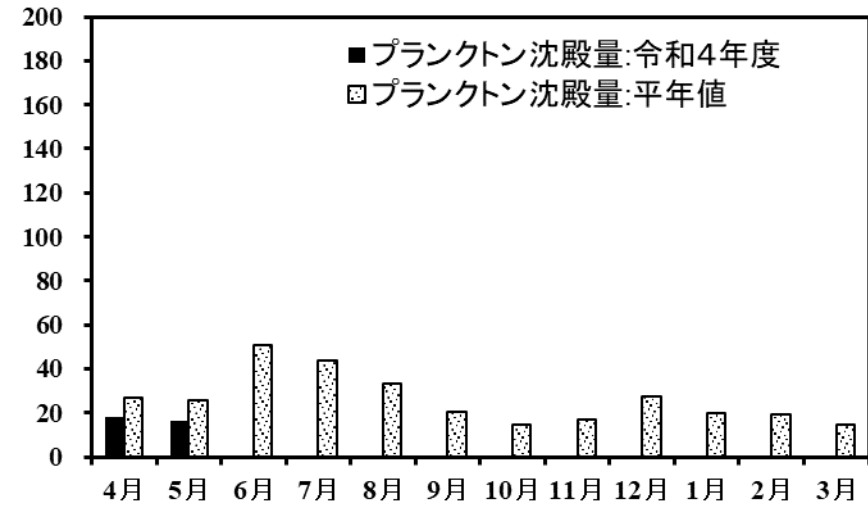
有明海全点平均(水温・塩分)



八代海全点平均(水温・塩分)

沈殿量 (ml/m<sup>3</sup>)

有明海平均 (プランクトン沈殿量)

沈殿量 (ml/m<sup>3</sup>)

八代海平均 (プランクトン沈殿量)

地点:有明海	1	2	4	5	6	8	9	10	11	12	14	15	16	17	18	19	20	A	平均値	平年値
水温 (°C)	20.4	20.2	20.2	20.3	20.1	20.0	20.2	19.9	20.2	20.3	19.9	20.8	21.5	20.7	21.5	20.8	21.1	20.5	20.5	18.3
塩分 (psu)	33.5	33.7	33.6	33.2	33.2	33.1	33.1	32.9	33.1	32.8	32.7	32.6	32.2	32.6	31.9	32.0	32.1	34.1	32.9	32.2
プランクトン沈殿量 (ml/m <sup>3</sup> )	/	2.0	/	/	/	6.0	4.0	/	5.5	3.0	8.0	7.0	11.1	12.1	26.2	10.1	/	/	8.6	5.9

地点:八代海	21	22	23	24	25	26	28	30	31	32	35	36	37	39	40	B	C	D	E	M	平均値	平年値
水温 (°C)	20.2	20.5	20.1	20.4	20.8	21.1	20.0	21.3	20.3	20.5	20.5	20.9	20.5	20.4	21.2	20.2	20.7	19.6	20.1	20.8	20.5	18.7
塩分 (psu)	33.3	33.8	33.5	33.5	33.3	33.1	33.5	32.9	33.0	32.8	32.7	32.3	32.5	32.3	31.6	33.6	33.1	33.3	33.0	32.1	33.0	32.9
プランクトン沈殿量 (ml/m <sup>3</sup> )	20.1	5.0	/	/	/	9.1	15.1	20.1	8.0	5.0	/	/	/	50.3	/	/	16.1	/	/	/	16.5	25.5

※平年値は 1974 年～2011 年までの平均値を用いています。

※プランクトン沈殿量は目合い0.1mmのプランクトンネットを5m鉛直曳きして得られた値です。

※八代海の地点39の水温、塩分は底層(4.4m)の値、プランクトン沈殿量は底層からの鉛直曳きの値です。

(お知らせ)

熊本県水産研究センターでは、海況観測ブイロボット(長洲 小島 長浜 田浦)の24時間自動海況観測データ(表層水温・塩分等)をインターネットで公開しております。 詳細につきましては専用ホームページ <http://www.nanotech.co.jp/kumamotoAds/login.html> を御覧ください。

